

Topic

「世代間倫理」の意味

用語への依存には限界

鳥井 以前にお話を伺った際、放射線廃棄物の処分に関連した用語についてお考えを伺いました。まずその辺からお話しいただけますか。

林 「世代間倫理」という言葉について、まず「倫理」ですが、確かに分野によって使い方が違いますし、西洋と東洋でも「倫理」の意味するところは違つてしまふ。東洋の場合、儒教的な考え方が影響し、西洋では、その国や民族によると思いますが、キリスト教の影響が強い。

核関連分野でいう「倫

最近の例ですと「ベースロード電源」という言葉これは専門用語ですね。いきなり安倍総理が国民にむかっておっしゃった。説得する手段としてそういう専門用語を使ったのではないかと思ひます。これを聞いた一般のみなさんはいろいろな受け止め方をされたと思うのですが、専門用語のままで出てくるとやはりその意味がわかりませんので、そういう場合は、理解することを拒否するか、無理やり理解しようとしてその理解を誤るか、どちらかになる。「ベースロード電源」なども、本当はもう少しその意味が伝わる言葉にしたほうが良いのだと思ひます。

鳥井 意味が伝わるはずだからでは。(笑)。

林 そういう可能性もありますね。(笑)。しかしこの場合、「ピーク電源」とか、いろいろな種類がある、その中の「ベースロード電源」と言うのであれば、例えば「安定供給電源」とか、「基本電源」

とかと言つたほうがわかりやすい。大人たちがくり出す新しい言葉もありますが、若い人の無邪気な新語とかなり性質が違つて、どうも大人の作るものは・・

鳥井 裏がある(笑)。

林 下心か、あるいは、まじめにやつてもそういうことになつてしまつのかも知れません。(笑)。

ただ、余り戦略性が露骨だと、これが逆効果になるということもありまふ。政治の言葉に多いですね。科学技術用語には余りそういうものは感じませんが。

鳥井 しかし、科学技術が政治的なイシュー(論点)になつてきたら、そういうことが起つてくるかも知れませんね。

林 私は、本当の科学者はそのような意図を持って用語を使うことはないものと思つています。それを政治的に問題にするときに、起つてやういふことだとおもう思ひます。

「何が何を指すのか。私の理解では、人類の生存権といふことか、生存環境を今の人が奪つてはいけない、「倫理」という言葉にはそういう意味が非常に強いように感じました。「世代間倫理」は英語で「intergenerational ethics」それから、似た言葉に「inter-generational justice」とか、「inter-generational equity」これは「公平性」といった意味です。そのような言葉も使われていきます。それらを重ね合わせると、現在を生きる世代が、未来を生きる世代、これから人類、その生存の可能性を奪つてしまふということ、どうして

「子」の世代「孫の世代」といふスパンを感じてしまふ。

「倫理」という言葉も言葉の意味が広すぎて、一般の人がその言葉を聞いたときに、すぐに生存環境の悪化などの考えにまで思ひ至らな



話し手 林 史典氏
 聖徳大学 教授
 言語文化研究所 所長

筑波大学名誉教授(元副学長)。専門は、日本語学。文化審議会国語分科会長として「常用漢字表」の見直しに当たった。

日本語に関する概説(共著)に岩波講座「日本語」8、日本語の世界4「日本の漢字」(中央公論社)、「日本語要説」(ひつじ書房)、朝倉日本語講座2「文字・書記」など。

「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

このような場合に留意すべきは、用語に頼りすぎ、一言で全部を表現しようとするやうな非常に危険だということ。なかなか本当の意味が伝わらない危険性があるように思ひます。

出てる反応ですね。原子力の用語に話を戻しますと、「中間貯蔵施設」という言葉がありまふ。除染できた土壌とか廃棄物を、最終的に処分する前に保管する施設のことでしょう。この「貯蔵」が普通の使い方と違ふ。「貯蔵」というのは必要なもの、大切なものを蓄えておくことをいうのが本来の使い方ですね。しかし「中間貯蔵施設」という言い方ができるかもしれない。

入つてくる外国語を使うのは、避けられないことですが、その効果をよく見極め、注意しながら使うことが大切だと思ひます。

鳥井 要するに、一番悪いのは、無理矢理翻訳して誤解されること。

林 そうですね。言葉によつては、そのまま使つたほうが、わからないから調べる分、良いかもしれませぬ。「推読能力」が母国語と外国語は全然違います。新聞を読んでいて、わからない言葉があつても、母国語なら文脈でさうだろうと思つて、推理しながら読んで理解してしまひます。そういう推読力が働きます。ところが外国語はなかなかそのようにはいきません。しかし、その推読力には落とし穴もあるのです。翻訳して日本語にする、適切な訳ならいいのですが、さうでない場合は、推読によつて誤解が生じやすくなる。

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ

「適切な用語の使用 表すべき意味とのズレも」

鳥井 そのほか、気になる用語、わからない言葉などがあれば、お話しいただけますか。

林 以前にお話しさせていただいたときから「処分」という言葉が少し気になつていました。例えば、「直接処分」「地層処分」「最終処分」という言い方をしますが、「処分」というのは、要らないものを正に捨ててしまふ、始末してしまふというふうな意味合いがどうしても強くなります。世代間倫理」とも関連しますが、今の世代が生み出したものを、人類の将来の生存環境に影響させないということ、つまり、「処分する」というよりは「永久に管理する」という考え方のほうが、人類全体として見たときには、考え方としてより健全だろつと思ひます。実際には、そのように考えて安全性を重視して取り組んでおられると思ひますが、むしろ、そのように言つたほうが中身と合つ



Topic 急増する輸入語の問題 無理な翻訳は逆効果

林 輸入される外国語については三つに分けられると思ひます。①翻訳ができないもの、②翻訳しよつとすればできるけれども、しないほうが良いもの、③戦略的にあるいはファッションとして使われるもの。例えは「オーサー」「ドキュメント」など。これは、こういう言葉を使わなくとも十分に済むわけですね。その中でも、ファッションはまだ可愛がある。格好よく見せたいだけだから無邪気ですが、戦略的に使う言葉には、ちょっと気をつける必要がありまふ。前出の「ベースロード電源」は若干その気が感じられる。新しい言葉の力で、(原子力)は必要だという気持ちを持ちこさせよつとか、もっともらしい言葉で、納得させよつとしておる感じがある。しかし、こういう戦略は失敗するところが多いように思ひます。あまりそういう言葉に頼らないほうが良い。